

令和2年度 作物栽培管理情報第2号

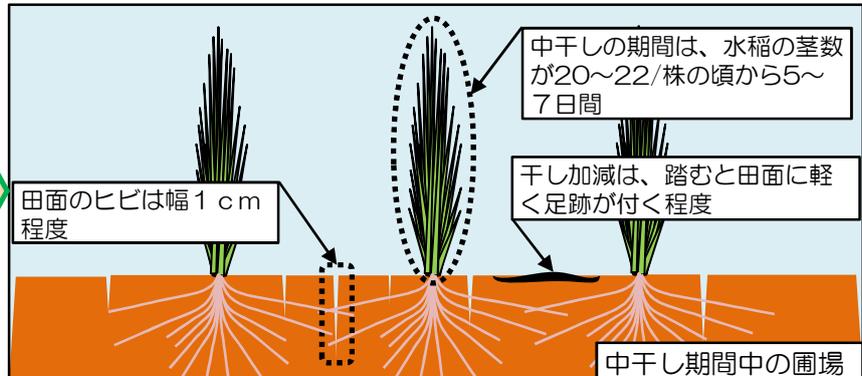
令和2年5月発行
大分県中部振興局 集落営農・農地活用班

1. 令和2年産水稻 生育期の管理作業（前編）

1) 中干し ～無駄な生育を防ぎ、健全な稲にしましょう！～

ポイント

中干しの目的
一時的に水を与えず
①根に空気を与える。
②無効な分げつを抑える。
③根元の伸びを抑え倒伏しにくくする。

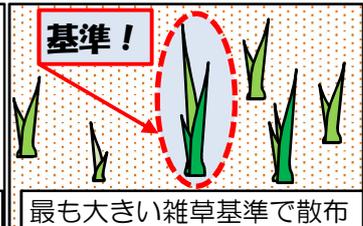


- ・強すぎる中干しは根を傷めます。生育の遅い圃場は干しすぎに注意しましょう。
- ・中干し期間が終わった後は、間断灌水に戻しましょう。

2) 水稻生育期の雑草対策 ～草種に応じた除草剤を、時期を逃さず散布！～

ポイント

除草剤を散布する前に確認しましょう



- ・除草剤ごとの、収穫前日数に注意してください。

3) 病害防除 ～基本は予防、発生しやすい条件に注意！～

ポイント

(1) いもち病（葉いもち）防除 ※穂いもち防除にもつながります！

- ①「気温低い・湿度高い・雨多い」天候、「肥料多め・用水冷たい」圃場で多発
- ②防除薬剤

目的	選び方 散布時期	薬剤名	散布時の注意		使用上の注意	
			使用量/10a ・希釈倍率	散布量/10a	使用時期	回数
予防	発生しやすい天候が続いている場合	コラトップ粒剤5 コラトップ豆つぶ	3~4kg 250~375g	—	初発10日前 ~初発時	2回以内
治療	葉に病斑が出ている場合	ブラシン粉剤DL ブラシン水和剤	3~4kg 1000倍	— 60~150L	— 収穫7日前まで	

注意 圃場の端に残された余り苗が発生源となります、速やかに処分しましょう！

(2) 紋枯病防除 ※毎年発生、または前年発生した圃場は本年も要注意！

- ①「気温も湿度も高い」天候、「発生したことのある・株数多めの」圃場で多発
- ②防除薬剤

目的	選び方 散布時期	薬剤名	散布時の注意		使用上の注意	
			使用量/10a ・希釈倍率	散布量/10a	使用時期	回数
予防	出穂30~10日前	イモチミン粒剤 モンカット粒剤	3kg 3~4kg	—	収穫45日前まで 収穫14日前まで	1回 3回以内
治療	株元に病斑が出た直後	バリダシン粉剤DL バリダシン液剤	3~4kg 500~1000倍	— 60~150L	— 収穫14日前まで	— 5回以内

(参考) 散布量別使用量

希釈倍率	散布量/10a		
	60L	100L	150L
500倍	120ml	200ml	300ml
1000倍	60ml	100ml	150ml

2. 農業情報メール登録募集

1. 配信受付アドレス a11604@pref.oita.lg.jp
2. お知らせ頂く内容 ※農業情報メール配信以外には使用しません。
1) 登録者のお名前 2) 郵便番号 3) 御住所
4) 御職業（生産者・認定農業者・法人・中山間・市・JA・NOSA I等）